

SF 大特集!

宇宙旅行、タイムスリップ、人類の滅亡……!?
もしかしたらいつか現実になるかも知れない
「近未来」の物語を読んでみましょう!



モ

『スカイ・クロラ』 森博嗣／著 中央公論新社

思春期で成長が止まり、半分子供で半分大人のまま半永久的に生き続ける存在「キルドレ」。彼らは人類が平和を実感するためにあえて行う「ショーとしての戦争」で戦闘機のパイロットをつとめる。キルドレのカンナミは、淡々と過ぎる日々の中、小さな違和感に気づき……。全6冊のシリーズのうち、映画化もされた一冊です。詩のような文章が印象的で、難しい科学本を読み慣れていない人にもおすすめです!



ツ
YA

『時をかける少女』

筒井康隆／著 株式会社KADOKAWA

アニメや実写で何度も映像化された、ティーンズ向けSF小説の代表的作品。主人公・芳山和子は、放課後の理科実験室でラベンダーの香りをかいで意識を失った。目覚めた彼女は、時間を超える「タイム・リープ」の能力を手に入っていた。和子は真相を探るため、ラベンダーの香りをかいだ4日前の理科室へタイム・リープを試みる。そこに待っていたのは……。映画を見た人も見ていない人も、ぜひ原作をご一読ください!



913.6
ホツ

『リライト』 法条遥／著 早川書房

石田美雪は、十年前の自分の手によって携帯電話が持ち去られるのを待っていた。しかし、いくら待っても十年前の自分は来ない。まさか過去が変わってしまったのか……?一冊の小説をめぐって起きるタイム・パラドックス。1992年と2002年の出来事が交錯し、やがて残酷な結末が浮かび上がる。ホラー小説作家が書くSF小説!続編を読むととっても楽しめますよ!



ホ

『きまぐれロボット』 星新一／著 和田誠／画 理論社
エフ博士の発明「寝ている間に勉強できるマクラ」。ケイ氏の開発した「悪人を見分ける目薬」。地球から宇宙基地への謎の放送に、フロル星人の置き土産。たくさんの発明品や宇宙人が出てきては予想外の結末を残していく短編集。星新一のユーモアセンスがきらりと光る!

1編が5ページ程度とかなり短いので、通学のお供や勉強の息抜きにもぴったりです。お気に入りのお話を見つけてください。



ノ

『太陽の篡奪者』 野尻抱介／著 早川書房

水星に謎の塔が現われた。更に、水星から鉱物資源が噴きあげられ、太陽の周りに巨大なリングを形成し始める。リングはどんどん成長し、日照量の激減により人類は破滅の危機にみまわれる。リングは何者が、何のために作ったのか。水星に現れたのは知的生命体なのか。女科学者・白石亜紀は、異星文明に憧れつつも、人類を救うためのリング破壊ミッションに挑む。

『涼宮ハルヒの憂鬱』の人気キャラ、長門有希の本棚に並び100冊にも選ばれたハードSF小説です!